

Introduction of community based
地域の医療機関のご紹介

地域の医療機関同士の連携推進を目的に、地域の医療機関をご紹介します。

一般社団法人 菊池郡市医師会

菊池郡市医師会立病院

菊池市大琳寺75番地3
 TEL.0968-25-2191 FAX.0968-24-5762

診療科目

内科 / 代謝内科 / 内分泌内科 / 脂質代謝内科 / 糖尿病内科 / 腎臓内科 / 人工透析内科 / 循環器内科 / 消化器内科 / 放射線科 / リハビリテーション科 / (院内療養: 総合内科 / 神経内科 / 整形外科)

病床数

124床: 一般病棟82床(うち地域包括ケア病床27床)、医療療養型病床42床



院長
 豊永 哲至 先生



主な検査可能項目

MRI(3.0T) / CT(320列) / マンモグラフィ / 上下部内視鏡 / 骨塩定量測定装置 / 心腹部エコー / ホルター心電図解析装置など

Q. 病院の紹介・診療内容を教えてください。

当院は菊池郡市医師会が昭和40年に開設し、今年で53年目を迎える県内で一番長い歴史をもつ医師会立病院であり、平成24年には現在の場所へ新築移転を行いました。

菊池市には公立病院がありませんので、当院は公的な役割も求められています。診療内容としては内科系の疾患を幅広く診療すると同時に救急告知病院として地域の救急医療にも貢献しております。医師は常勤医が11名、13科目の診療科と糖尿病センターや透析センターによる専門性の高い診療を提供し、各種リハビリ(脳血管・心大・運動器・呼吸器・がん)も積極的に行っています。更には健診部門による予防医療や隣接する在宅医療部と協力し、在宅医療・介護への支援も行っております。

Q. 地域の医療機関へのメッセージをお願いします。

日頃より当院へ御協力いただき、有難うございます。当院の入院患者の約半数は地域の先生方からの紹介によるものであり、これからも電話一本で速やかに対応し、利用しやすい体制を維持して参ります。昨年10月にマンモグラフィ、本年10月からは最新のMRI機器(3.0T)を導入しましたので、これまで以上に先生方の診療に貢献していきたいと思っております。また当院は開放型病床や年間7万名以上の受託検査、年間3万名以上の健診事業など医師会立病院としての役割を果たしています。今後もかかりつけ医や急性期病院、医療介護施設との連携を通して全人的な医療を提供することで、地域医療に貢献して参ります。お力添えを宜しくお願いいたします。

・ 済生会熊本病院へのメッセージ

日頃より当院に対するご支援ありがとうございます。特に医師派遣による診療支援や急性期治療を必要とする患者を迅速に受け入れて頂き感謝いたします。昼夜問わず高度な医療を提供して頂いているおかげで、地域の患者さんを安心して御紹介する事ができております。貴院での治療後は、当院の屋上庭園など環境の整った地域包括ケア病床などで引き続き診させて頂きますので、紹介頂ければ幸いです。今後とも当院との連携の程、宜しくお願いいたします。

・ 豊永院長の休日の過ごし方♪

朝はゆったりと寛ぎ、贅沢な時間を過ごしています。その後は、気分や天候によって、外出したり、撮りためたテレビ番組や映画を観たり、読書をしたりと普段できないことを勝手にままにしています。

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

済生会熊本病院 連携広報紙

soikuru サイクル

Vol.27

2018年10月発行

トピックス
 10月外来医師一覧表
 休診のお知らせ
 インフォメーション
 地域の医療機関の紹介

SAIKURUとは

地域及び連携医療機関とのつながり(サークル、サイクル)を大事に、患者さんを中心とした医療を提供していきたいという意味を込めています。



**新IVR-CT
 2room型** となって稼動スタート

今回、2003年に導入したIVR-CTの更新に伴い、2room型のシステムを全国に先駆けて導入しました。これは2つの独立したCTとAngio装置を必要に応じてドッキングして使用することで、3パターンでの使用を可能とするもので、九州では初、国内では3号機となる画期的なシステムです。7月9日(月)から稼動開始し、肝がんの治療が行われています。

「IVR-CT」の2room型とは

「IVR-CT」は、カテーテル治療とCT検査を同一寝台上で行うことが出来る装置です。カテーテル治療の最中にCT撮影が必要な場合でも、患者さんの移動なしで行えることが特徴です。今回、更新に合わせて最新システムである「2room方式」へ一新しました。「2room方式」では機械を切り離したりドッキングしたりが自由に出来るため、「CT単体」「Angio単体」「IVR-CT」の3パターンで使用でき、これまで以上に患者さんの状況や治療の必要性に応じた治療が可能になりました。患者さんの待機時間削減に繋がるほか、従来行っていた肝細胞がんのカテーテル治療「TACE(経カテーテル動脈化学塞栓術)」の質向上も期待できます。さらに、救急外来に直結させたことで救急でのCT撮影の迅速化、またそのまま同室内で治療を行う(ハイブリッドER)ことも可能になりました。



今村管理運営部長
 (プロジェクトリーダー)

今回の更新にあたり最新鋭の機器を導入でき、IVR治療の質向上のみならず、救急でのCT撮影迅速化も果たせました。患者安全・満足の観点からその効果を期待するとともに、治療する側としてもしっかり使いこなしていきたいと思っております。この機器の活用により、地域の医療により一層貢献できるものと確信しています。

連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.096-351-8372 FAX.096-351-8505 熊本市南区近見5丁目3番1号

社会福祉法人
済生会熊本病院
 SAISEIKAI KUMAMOTO HOSPITAL
 済生会 熊本 検索 ホームページQRコード▲

10月 外来医師一覧表

新/新規患者受付 再/再来患者受付 予約/予約患者のみ受付

診療科【専門外来名】	対象	月	火	水	木	金
整形外科	新	安藤 卓	堤 康次郎	今村 悠哉	上川 将史	立石 慶和
	再	安樂 喜久	上川 将史【第1・3・5週】 古閑 丈裕【第2・4週】	立石 慶和【第1・3・5週】 柴田 悠人【第2・4週】	安藤 卓	堤 康次郎
腎臓科	新・再		中川 輝政	入江 亮輔	中川 美悠紀	井上 浩伸
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃				
泌尿器科	新・再	町田 二郎	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	穴見 俊樹
	再	石山 亮				
【ダ・ヴィンチ(前立腺・腎)専門外来】	新・再	渡邊 紳一郎			渡邊 紳一郎【第2週】	
心臓血管外科	新・再		上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	
	再					担当医
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再		高志 賢太郎			
循環器内科	新・再	堀端 洋子 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 田口 英詞	寺嶋 豊 奥村 謙 由布 哲夫 田中 靖章	安田 久代 岡松 秀治 兒玉 和久 林 克英	坂本 知浩 奥村 謙 野本 美智留 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴木 寛人 山田 雅大
	再				ペースメーカー/ICD	
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法		松石 健太郎	
呼吸器内科 ※全医師が、「COPD専門診療」に対応しております。	新・再	一門 和哉	廣重 滋夫	一門 和哉	川村 宏大	坂田 能彦
	新・再	江口 善友	中野 愛子【第1・3・5週】 関戸 祐子【第2・4週】	菅 守隆【第1・3週】 村中 裕之【第2・4・5週】	保田 祐子	仁田脇 辰哉
	再	飯尾 美和	神宮 直樹	阿南 圭祐		担当医
【化学療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大	神宮 直樹	
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦【第1・3・5週】 松尾 靖人【第2・4週】
腫瘍内科	新・再	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬
	再	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
【緩和ケア外来】	新・再	賀未 泰之	山城 重雄	竹島 裕貴	森川 裕介	加治 正知
脳神経外科 ※全医師が、「未破裂脳動脈瘤専門診療」に対応しております。	日替	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新のみ】
	予約	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明
神経内科	新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	松尾 圭将 池野 幸一	松原 崇一郎	永沼 雅基
外科	新・再	沖野 哲也	松本 克孝 後藤 理沙	高森 啓史 赤星 慎一	増田 稔郎 小川 克大	生田 義明
	再					
消化器内科	新・再	工藤 康一 坂口 将文 吉田 健一	岩崎 智仁 近澤 秀人 門野 義弘	須古 信一郎 上川 健太郎 古賀 毅彦	浦田 淳資 小島 範大【第1.3.5週】 近澤 秀人【第2.4週】 大門 裕貴	上原 正義 糸島 尚 今村 治男
	再					
放射線科	新・再	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

10月 外来医師休診のお知らせ

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 心臓血管外科 出田 一郎	4 心臓血管外科 押富 隆	5	6	7
8 体育の日	9	10	11 循環器内科 坂本 知浩 循環器内科 神波 裕	12 糖尿病科 松尾 靖人 腫瘍内科 森北 辰馬 腫瘍内科 菊川 佳敬 脳神経外科 加治 正知 外科 生田 義明 放射線科 松山 圭矢	13	14
15	16 循環器内科 奥村 謙	17	18 循環器内科 奥村 謙	19 循環器内科 古山 准二郎	20	21
22 外科 沖野 哲也	23	24	25 循環器内科 坂本 知浩 神経内科 松原 崇一郎	26 循環器内科 田口 英詞	27	28
29 泌尿器科 渡邊 紳一郎	30	31 整形外科 今村 悠哉 腎臓科 入江 亮輔				

Information

開催報告

2018年9月 くまもと森都心プラザにて 心臓血管外科部長の上杉医師による市民向け講演会を開催

今回のテーマは「急増する心臓突然死を防ぐ！最先端の心臓治療のお話」。来場者(約60名)は、手術映像や心疾患に罹患した芸能人の例を交えた講演を、興味深そうに聴講されておりました。また、講演会終了後は連携担当者より、「病院のかかり方・かかりつけ医との連携」についての説明・相談対応を行いました。



心臓血管センターの特設サイトを開設いたしました。済生会熊本病院心臓血管センターは、開設して40有余年開設当初より循環器内科と心臓血管外科が協働して治療体制を築いて参りました。また昨今では、高度で複雑な医療を提供するために必要不可欠な多職種による「ハートチーム」を形成し、治療に当たっています。



URL:<http://sk-kumamoto.jp/cvc/>

済生会熊本病院 心臓血管センター

予約受付のお問い合わせ [受付時間 平日/8:30~17:00、土曜/9:00~12:00]

外来紹介センター TEL.096-351-8321 FAX.096-351-8697

※日曜、祝祭日、年末年始を除く ※土曜は検査のみのご予約はできません